



療育教室予定地



大規模スポーツ施設誘致予定地

現地視察



新幼稚園用地



平成 2 4 年 3 月定例会 予算特別委員会重点質疑項目

1	資 料	施策の概要（担当部：企画管理部）
	ページ	<u>3</u> ページ
	事業名	企画推進経費
	質疑内容 （具体的に）	3つのプロジェクト（会議体）の 存在する意義 経費の使途 会議体の帰着点

2	資 料	施策の概要（担当部：企画管理部）
	ページ	<u>3</u> ページ
	事業名	<u>企画推進経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	○大規模スポーツ施設の誘致が、「本市の更なる発展とより良いまちづくり」につながるのか？ ・目指す都市像「にぎわい創出」プロジェクトになり得るのか ・亀岡市が京都府に示した、候補地の適格性の検討 ・用地所有者に説明されない異常性について ・全体の負担額を明らかにしないままの、署名推進の依拠は ・交通問題の予測、市民利用、環境問題について等々

3	資 料	施策の概要・予算書・予算説明書・その他（ ） （担当部： 部）
	ページ	___ ページ
	事業名	<u>人権啓発推進経費＋地域交流推進経費＋人権教育経費＋人権教育推進経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	事業の重複するものは整理すべきでは 組織の整理について（生涯学習部・人権啓発課の存在意義は）

4	資 料	施策の概要（担当部：生涯学習部）
	ページ	<u>2 ページ</u>
	事業名	<u>国際交流経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	建物の売却部分も含めた、今後の活用計画について。

5	資 料	施策の概要（担当部：生涯学習部）
	ページ	<u>3 ページ</u>
	事業名	<u>文化センター運営経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	・ 5 館の文化センターを 3 館に統合、どこを残して、どこを廃止するのか。また、廃止館の利用計画は。 ・ 児童館（ 6 館 ）と各自治会館の利用のすみ分け。

6	資 料	施策の概要（担当部：生涯学習部）
	ページ	<u>4 ページ</u>
	事業名	<u>地域振興事業費</u>
	質疑内容 （具体的に）	文化センター・児童館の今後の計画的運営と統廃合について 施設ありきの事業はやめるべき （馬路児童館、天川文化センターは目的に照らし合わせて適切な設計、名称を（例：地域活動室）

7	資 料	予算説明書（担当部：総務部）
	ページ	<u>32・33</u> ページ
	事業名	<u>他会計繰入金</u>
	質疑内容 （具体的に）	市民理解が得られないのではないかと 今後、同様の状況が出てきた場合にはどう対応するのか

8	資 料	施策の概要（担当部：環境市民部）
	ページ	<u>7</u> ページ
	事業名	<u>火葬場等経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	事業推進にあたっての計画性ある取組みについて 現火葬場と新火葬場の移行プログラム（用地等）を 策定し、丸山を購入すべきではないか

9	資 料	施策の概要（担当部：環境市民部）
	ページ	<u>8</u> ページ
	事業名	<u>桜塚工場運転管理経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	東北震災ゴミの受け入れについて。 国も要請し、舞鶴市も受け入れを表明しているが、市の考えは。 放射線量が、一般ゴミの基準値以下でも拒否するのか。

10	資 料	施策の概要（担当部：健康福祉部）
	ページ	<u>4</u> ページ
	事業名	<u>こども医療費助成経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	○平成24年7月から、「中学生の入院に係る医療費を新たに助成」するが、請願は「小学校卒業まで、入院も通院も無料化」であり、市民意思に誠実に応えるのが行政責務でないか ・執行部提案の予算額と、請願趣旨の想定予算額の差異金額は ・小学校を1学年無料化するための想定予算額は

11	資 料	施策の概要（担当部：健康福祉部）
	ページ	<u>8</u> ページ
	事業名	<u>高齢者生活支援経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	○一人暮らし高齢者が安心して自立した在宅生活が継続できる、助成制度が、65才→70才へ毎年1年先送りされる根拠は ・財政問題のみで、高齢者生活支援を考えていないか ・高齢者の生活ネットワークの構築へのアプローチは

12	資 料	施策の概要（担当部：健康福祉部）
	ページ	<u>14</u> ページ
	事業名	<u>こども発達支援事業経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	就学前児童を対象に早期療育教室の開設 開設予定場所について 専門職員 心理、言語 正職員での対応

13	資 料	施策の概要（担当部：経済部）
	ページ	<u>11</u> ページ
	事業名	<u>商工業振興対策経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	○ 予算総額が1億2千万円（すべて一般財源）であるのに、他所から呼び込む「企業立地等奨励金」が50%以上を占めるのは、内発的経済振興策に繋がらないのではないかと ・ 中小企業振興条例で、本市経済の担い手の中小企業への支援策を明記すべき ・ ものづくり産業振興ビジョンも、本市経済の中心である農林業・中小企業振興へシフトすべきである

14	資 料	施策の概要（担当部： 経済部）
	ページ	<u>12</u> ページ
	事業名	<u>ものづくり産業振興ビジョン策定経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	経済部の目指す、産業分野連携によるビジョン策定とシンボルプロジェクトとして取り組んでいる活動との違いが不明確。 （どちらも、第4次総合計画のもとで進行している）

15	資 料	施策の概要（担当部：まちづくり推進 部）
	ページ	<u>5</u> ページ
	事業名	<u>道路新設改良事業費</u>
	質疑内容 （具体的に）	スタジアムを造ることは、その地域が水害地域ではないという宣言になるのではないかと スタジアムの完成以後、新たな治水対策が為されないおそれについてどう考えるのか

16	資 料	施策の概要（担当部：教育部）
	ページ	<u>2</u> ページ
	事業名	<u>学校運営経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	中学校区を中心とした小学校の再編計画（小中一貫教育を含め）、 また、学校耐震化計画との整合性は。

17	資 料	施策の概要（担当部：教育部）
	ページ	<u>3・7</u> ページ
	事業名	<u>学校施設管理（小・中学校）経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	亀岡小中学校においても、空調設備設置に向けた合理的な工事に 変更すべきではないか

18	資 料	施策の概要（担当部：教育部）
	ページ	<u>5・9</u> ページ
	事業名	<u>情報教育推進経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	教育用コンピュータの賃借料に対し効果が不明である。 教育効果から優先順位を付して事業を実施すべきではないか 司書の配置、図書の実質、電子黒板の設置等との比較検討

19	資 料	施策の概要（担当部：教育部）
	ページ	<u>6</u> ページ
	事業名	<u>給食センター管理経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	○歳入・歳出予算に計上し、議会（市民生活）の日常的議論に付すべきでないか ・食育と子どもの生活指導は、密接に関連しており、近年の小学生集団ボヤ事象や、中学校暴力問題の事象も生じている。「教育的指導」で隠すのではなく、広く地域的な課題とすべきでないか。 ・人的配置を充実しつつ、全国的趨勢となっている中学校給食を実現する必要がある

20	資 料	施策の概要（担当部：教育部）
	ページ	<u>15</u> ページ
	事業名	<u>文化財保護経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	一の宮幼稚園跡地、または、史跡丹波国分寺跡地に、府の文化・歴史資料館の誘致促進計画について